

軸力管理 によるあと施工鉄骨接合

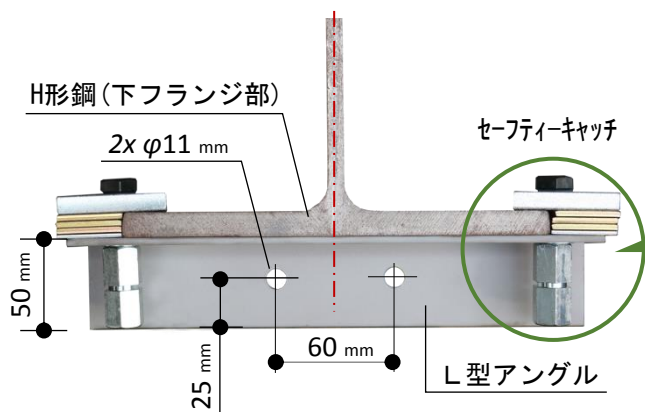
# セーフティーキャッチ



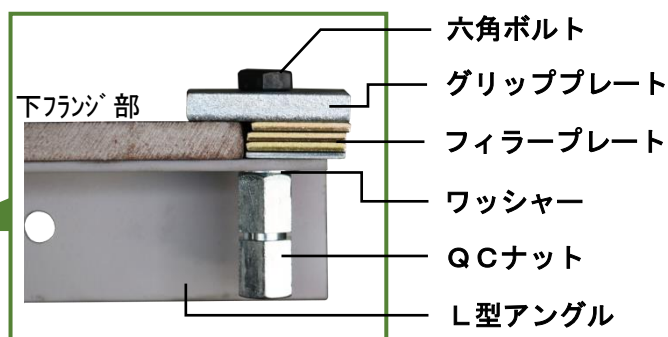
- ◆ 無穿孔・無溶接で吊り元確保
- ◆ QCナット使用により一定の軸力を確保

セーフティーキャッチとは

既存H形鋼取付け用 無穿孔・無溶接吊り元接合金具



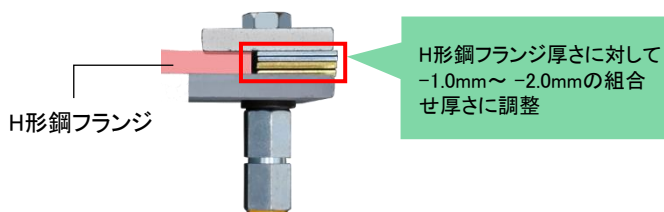
【 セーフティーキャッチの取付けイメージ 】



【 セーフティーキャッチ 製品構成図 】

## フィラープレートの調整方法

※フィラープレート: 厚さ調整板



フィラープレートはフランジ厚さに対して、  
-1mm ~ -2mm の組合せ厚さに調整

- ▶ フランジ厚さ規格値  $\Rightarrow$  9.0 mm
- ▶ フィラープレート組合せ厚さ  $\Rightarrow$  7.0~8.0 mm

組合せ例  $\Rightarrow$  (FP3 x 2) + (FP2 x 1 又は FP1 x 1)

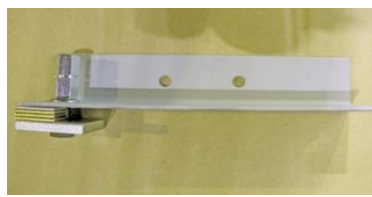
# 施工手順

## 1 構成品準備



取付構成品を準備する

## 2 仮組み



セーフティーキャッチは片側を先に仮組みする

## 3 取付け



H形鋼へ仮組側を挟み込み残りを反対側へセットする

## 4 一次締め



レンチを使用してQCナットを軽く締め込む。この際、締結材料が斜めにならないように調整する

## 5 二次締め



インパクトドライバーでQCナットのプラグが破断するまで締め付ける  
※ 対辺寸法17mm 六角ソケット  
※ ソケットは溝の奥までつかまないこと

## 6 施工完了



両側のQCナットプラグが破断したら施工完了。必要に応じてダブルナットで緩み止めを行う

# 製品構成

## ■ ご注文品番

！  
予め、施工対象のH形鋼フランジ幅をご確認ください

### セーフティーキャッチ アングル有り

フランジ 幅	品番	
	錆止めスプレー (グレー)	溶融亜鉛メッキ (ドブ)
100mm	SC-100	DSC-100
125mm	SC-125	DSC-125
150mm	SC-150	DSC-150
175mm	SC-175	DSC-175
200mm	SC-200	DSC-200
250mm	SC-250	DSC-250
300mm	SC-300	DSC-300

### セーフティーキャッチ アングル無し

フランジ 厚	品番	
	錆止めスプレー (グレー)	溶融亜鉛メッキ (ドブ)
～15mm	SC/N-15	DSC/N-15
16～20mm	SC/N-20	DSC/N-20
21～25mm	SC/N-25	DSC/N-25
26～30mm	SC/N-30	DSC/N-30
31～35mm	SC/N-35	DSC/N-35

## ■ 標準パーツ構成

ﾊﾟｰﾂ構成	ﾊﾟｰﾂ品番		H形鋼フランｼﾞ幅							
	屋内用(SC)	屋外用(DSC)	100mm	125mm	150mm	175mm	200mm	250mm	300mm	
ｸﾞﾘｯﾌﾟﾌﾟﾚｰﾄ	GPL	DGPL	2	2	2	2	2	2	2	
ﾌｨｰﾗｰﾌﾟﾚｰﾄ 1mm	FP1	DFP1	---	---	---	---	2	2	2	
ﾌｨｰﾗｰﾌﾟﾚｰﾄ 2mm	FP2	DFP2	4	4	4	4	2	2	2	
ﾌｨｰﾗｰﾌﾟﾚｰﾄ 3mm	FP3	DFP3	4	4	6	4	4	4	4	
ﾌｨｰﾗｰﾌﾟﾚｰﾄ 10mm	FP10	DFP10	---	---	---	---	2	2	2	
六角ﾎﾙﾄ M10	B10	DB10	2	2	2	2	2	2	2	
ワｯｼｬｰ M10	W10	DW10	2	2	2	2	2	2	2	
QCﾅｯﾄ M10	QC10	DQC10	2	2	2	2	2	2	2	
L型ｱﾝｸﾞﾙ50×50×4t	LA-(長さ)	DLA-(長さ)	L=150	L=175	L=200	L=225	L=250	L=300	L=350	

※ 標準構成はフランジ厚さ19.0mmまで対応 / 19.0mmを超える場合は別途構成

※ L型アングル不要の場合は、アングル無しの品番をご指定いただき、既存H鋼フランジ厚および下部自主製作プレート厚をご連絡ください

## ■ 許容荷重

塗 装		溶融亜鉛メッキ(ドブ)	
鉛直荷重	水平荷重	鉛直荷重	水平荷重
1 kN	1 kN	3 kN	3 kN

## 注意事項

- 許容荷重以下でご使用ください
- フィラープレートの重ね厚さは、H形鋼フランジ厚さに対して-1.0mm～-2.0mmの組合せ厚さに調整してください
- 施工完了後、QCナットのプラグが破断していることを確認してください

お問い合わせ先

エヌパット株式会社

〒552-0022 大阪市港区海岸通4丁目4-10  
TEL 06-6576-5101(代) FAX 06-6576-5103

H-P

<http://www.n-pat.co.jp>

E-mail

[info@n-pat.co.jp](mailto:info@n-pat.co.jp)

